

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	解剖生理 I 1 単位 30 時間 (細胞・呼吸・血液・免疫・皮膚・循環)		
開講時期	1 年次 前期		
担当教員	フラピエかおり	実務経験	有
<p><科目のねらい> 病気で苦しむ人々を救う医療行為には、人体へのさまざまな介入が含まれる。人体の構造と機能についての正確な理解がなければ、その医療行為そのものが害悪をもたらすことになりかねない。解剖と生理学についての十分な理解なしでは現代の医療はなりたない。</p> <p><到達目標> 1. 正常な身体の形態と働きについて基礎的な知識を習得する。 2. 器官相互のつながりや身体全体の調和がどのように維持されているのかを理解する。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1 回目	1. 構造からみた人体・人体のさまざまな器官	講義	
2 回目	1. 素材から見た人体 2. ホメオスタシス	講義	
3 回目	1. 呼吸器 1) 呼吸器の構造	講義	
4 回目	2) 内呼吸、外呼吸	講義	
5 回目	3) 呼吸器と呼吸運動	講義	
6 回目	4) ガスの交換とガスの運搬	講義	
7 回目	5) 呼吸の化学調節	講義	
8 回目	1. 血液 1) 血液の組成と機能 血液凝固機序	講義	
9 回目	1. 身体機能の防御と適応 1) 免疫	講義	
10 回目	1. 循環 1) 循環器系の構成 (心臓・血管・リンパ)	講義	
11 回目	2) 心臓の構造・心臓の拍出機能	講義	
12 回目	3) 末梢循環系の構造	講義	
13 回目	4) 血液の循環の調節	講義	
14 回目	5) リンパとリンパ管	講義	
15 回目	終了試験	講義	
評価方法	終了試験 (筆記 100%)		
受講生に対するメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・看護学生としての品格を維持し授業にのぞんでください。服装、髪の色等授業に適さない学生さんは授業参加をご遠慮していただく場合もあります。ご了承ください。 ・指定のテキストを忘れた場合、講義は受講できませんのでご了承ください。 ・毎回定着確認小テストを実施します。30 点以上が合格となります。小テスト不合格者は 1 回の小テスト不合格毎終了テストから 5 点減点します。 		
テキスト	系統別看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 解剖生理学 医学書院 フラピエかおり著 看護学生のための重要疾患ドリル 2023 メジカルフレンド社		
参考書			

